

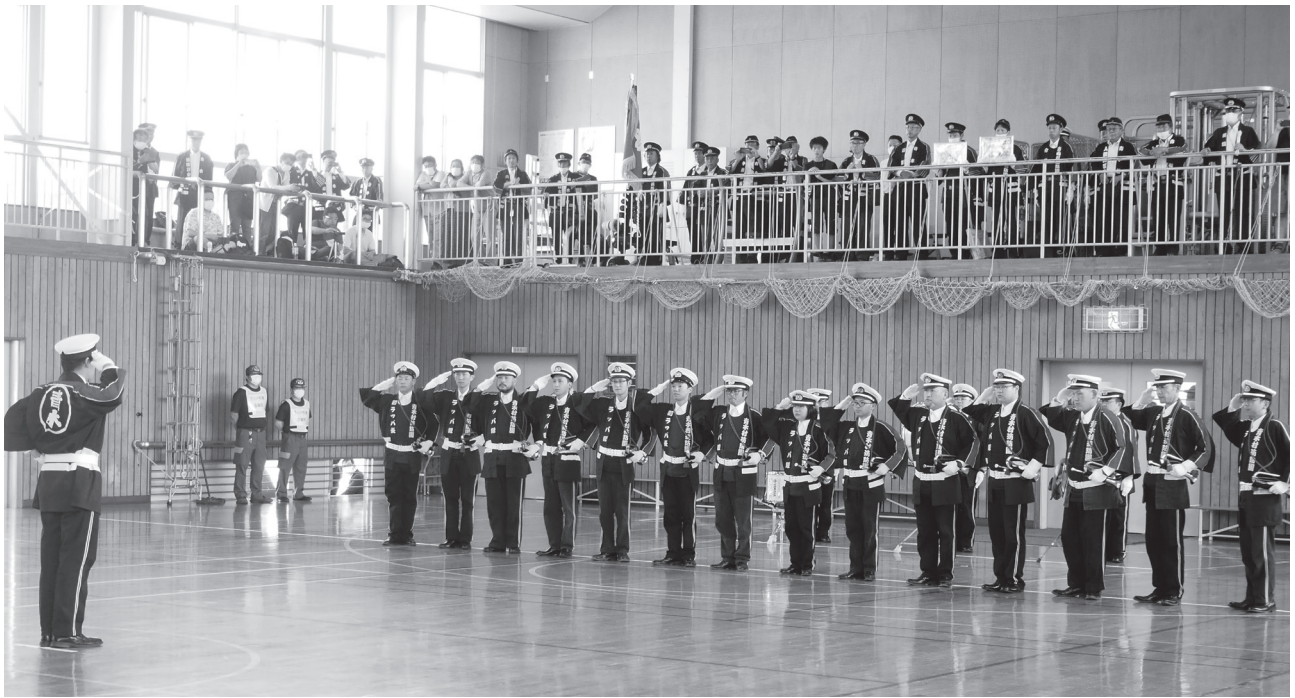
青木村消防団広報

KODAMA

発行／青木村消防団 〒386-1601 長野県小県郡青木村大字田沢111 TEL.0268-49-0111
発行責任者／小林忠彦 編集／青木村消防団本部班

No. **36**

発行：令和5年10月1日



4年ぶりに青木村消防大会・上小大会が開催され、ラッパ隊は上小大会で優勝し、県大会に出場しました

消防ポンプ操法・ラッパ吹奏大会 結果報告

第60回 青木村消防 ポンプ操法大会

【小型ポンプの部】

優勝 第2分団
準優勝 第1分団
技能賞 第2分団 上原和久さん
(減点なし) 橋詰 渡さん

第44回 青木村消防ラッパ吹奏大会

【個人の部】 優勝 第1分団 相澤良通さん
準優勝 第2分団 堀内 勉さん
第3位 第2分団 岩垂優一さん
【団体の部】 優勝 第1分団B
準優勝 第2分団A
第3位 第2分団B



第65回 長野県消防ポンプ操法大会 上小地区大会

【小型ポンプの部】 第6位 第2分団
【ポンプ車の部】 第6位 青木村消防団

第46回 上小消防ラッパ吹奏大会

【団体の部】 優勝 青木村消防団
【個人の部】 第6位 第2分団 堀内 勉さん
第10位 第1分団 相澤良通さん

第32回 長野県消防ラッパ吹奏大会

第9位 青木村消防団 ※出場12チームのうち、町村からの出場チームでは最上位と健闘されました。



県大会でも大健闘されたラッパ隊の皆さん(長野県消防学校)

ラッパ吹奏を終えて

ラッパ長 菅原 将仁

本年度、私たち青木村消防団ラッパ吹奏大会において、39年振りとなる悲願の優勝を果たし、県大会へ出場する事ができました。

この間、村民の皆様からたくさんの激励の言葉を頂き、隊員一同とても励みになりました。ありがとうございました。

ウィズコロナの時代となり、様々な事がほぼ元通りになる中、訓練開始当初は忙しさから隊員のモチベーション維持を心配しましたが、その心配をよそに隊員たちはいつも積極的に参加し、さらに隊内の絆を深める雰囲気作りにも努め、互いを鼓舞し高め合ってきたくれました。

そんな姿を日々見てきた私は、大会での一つに纏まった姿や気迫の籠った吹奏に心が震え、とてもうれしく、何よりこのメンバーをとて

も誇りに思いました。

大人になりこのような貴重な経験ができるとは思いませんでしたが、いくつになっても最高の仲間や大切な家族に支えられながら一生懸命目標に向かって打ち込めば高い壁も乗り越える事ができると証明してくれた素晴らしい仲間たちにあらためて感謝いたします。

消防団という組織においてラッパ隊の活動は異色に感じられますが、音楽というのはい人一人が心をつとにして、通じ合えないと崩れてしまうとても難しく奥が深いものです。私たちラッパ隊は先輩方が長年雰囲気作りにも努め、土台を作ってきてくれたおかげで心の高い合いが図れ、団結力の高い纏まりある隊になっており、この纏まりは村民の皆様様の生命財産を守る消防団活動に大いに生きていくものと考えており、これから

も胸を張って活動を続けてまいります。

最後になりますが、いつも応援してくださる村民の皆様、私たちの第二の青春を陰でサポートし送り出してくれる家族、そして一丸となり支えてくれる青木村消防団の仲間たちに心から感謝申し上げます。

いつもありがとうございます。今後ともよろしくお願いたします。



思いを一つに県大会へ！

ラッパ吹奏

副ラッパ長

第1分団 夫神部

花見 直樹

副ラッパ長に任命されて今年度で5年目となりました。吹奏がなかなか上達せず迷惑ばかりかけていますが、ラッパ長を始め各ラッ

パ隊員の支えのおかげでなんとか務めることができています。

コロナ禍で4年振りに開催される上小大会が青木村での開催ということで、数々の問題・課題があったかと思えます。団本部役員の皆様、役場の皆様、運営にご協力いただいた再入団の団

員・協力団員の皆様のご尽力に心より感謝申し上げます。

そして何より私が消防団活動へ行っている間、家事・育児を一人でこなしている妻には本当に申し訳なく思っています。家族のフォローなくして消防団活動はできません。家族へもきちんと還元できる消防団でありたいと思います。

副ラッパ長

第2分団 入田沢部

岩垂 優一

本年度より第2分団副ラッパ長を務めさせて頂いております。就任早々、内容の濃い一年が始まりました。春から青木大会、上小大会に向けて訓練が始まりました。大会結果は上小大会団体優勝、県大会出場。歴史に残る成績をあげる事ができました。この結果を納められたのも日頃より村民の皆様、家族、消防関係者の支えがあったからこそその成績です。本当に感謝申し上げます。

青春 この2文字は学生



村大会 個人の部 上位入賞者
(左)堀内 勉さん (中)相澤良通さん (右)岩垂優一さん

の頃に終わったと思っていましたが、今年の夏はまさに「おじさんの青春」でした。20代から50代までの大人がこんなにも本気で熱くなり、絆を深め合い、さらに上へと突き進んでいく姿、そしてなにより、歓喜の涙。最高でした。

菅原ラッパ長はじめ、青

木村消防団ラッパ隊の一員として熱い夏を過ごせたことはとても嬉しく思います。これからも消防団活動は続いていきます。今回経験したことを糧に、ラッパ隊の事をもっと知って頂ける地域の皆様により密着した活動ができれば良いと思います。



堂々とした指揮で優勝へ導く

■ラッパ団体指揮者

第2分団 南田沢部

宮原 一昌

今年度、ラッパ隊の指揮者をさせていただきました宮原です。コロナ禍前はラッパ隊員としてラッパ吹奏や小太鼓経験はありましたが演奏者目線で指揮者を見ていたことしか無かったため、自分が指揮者になるとは思ってもいませんでした。

今大会に臨むうえで指揮者という大役に対する不安は常にあり、終わった今でも実感があまりないのが正直なところです。しかし、そんな不安の中でも、仲間や諸先輩方が自分の指揮を受け入れて演奏いただいた

ことで、最高の結果をいただくことができました。

長い大会期間となりましたが沢山の方々のご理解・ご協力をいただきましたおかげで、貴重な経験を得ることが出来ました。

ありがとうございます。

■ラッパ隊

第2分団 沓掛部

山浦 正志

「もう一回合わせよう」。

休憩の合図が出ても三人で演奏を続けた。大太鼓、小太鼓、シンバル。鼓隊は言うならば一つのドラムセットだ。呼吸が合わなければ演奏を乱す、プレッシャーのかかる役割である。

今年度の鼓隊は三人とも再入団者だ。現役のラッパ隊がのびのび吹奏できるのであればとラッパ長の任命を快諾した。

よう。もうひとつは、演奏するラッパ隊の心に熱いビートを刻もう。

真夏の体育館に響き渡った音色を忘れることはない。コロナ禍だからこそ、音楽の力でチームをまとめる、ラッパ隊が必要であると確信した。

応援団としてふたつの目的で叩こう、そう誓った。ひとつは、観客に元気を与えられる力強い響きを奏で



歴代ラッパ長の皆さんがチームを支えてくれました

ポンプ車操法

■ポンプ車班1番員

第1分団 村松部

小泉 太佑

当たり前が当たり前ではなくなつた3年前。ポンプ操法大会も中止になり、今年度久しぶりに大会が行われました。選手をやるのは初めてでしたが、ポンプ車操法の1番員で出場させていただきました。選手に任命していただいたときは正直不安と心配しかありませんでしたが、練習をしていく中でそれが楽しさに変っていききました。それも仲間や取り巻きの方々の存在や、指導者の方々、OBの方々が熱心に指導してくださったからだと思えます。そして何より、近くで支えてくれた妻、家族にはとても負担をかけた3か月間でしたが心身ともに支えてもらい感謝しています。

大会を終えた今、自分の操法に納得していない部分がありますが、とてもいい経験をさせていただきました。



ポンプ車操法

最後になりましたが応援してくださった方々、ご指導や支えていただいた方々、本当にありがとうございます。

した。これからも、ご理解とご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

■ポンプ車班4番員

第2分団 下奈良本部

横澤 稔宜

今年初めてのポンプ操法で今年4番員をさせていただきました不安もありましたが、先輩方初め各分団、協力団員の方々にご指導いただき無事に大会を終える事ができました。

6位という結果でしたが、今回のメンバーで大会に出場することができ、一生の財産になりました。

大会を通じて各分団とのつながり、交流を深めたことを今後の消防団活動に、活かして行きたいと思っております。最後に応援してくださった方々に感謝申し上げます。



■小型ポンプ操法

第2分団 指揮者

入田沢部 上原 和久

今年の上小大会は青木村で開催されました。結果6位でした。家族を犠牲にしても迷惑かけて練習したにも関わらず6位。申し訳ないです。他の選手も仕事に家庭に忙しい中選手を引き受けてくれて、尚且つ練習も嫌な顔せずやってくれて感謝しかないです。みんなありがとう。

歳を重ねるにつれて、緊張感ある中で何かをすると



第2分団の小型ポンプ操法
技能賞(減点なし)上原和久さん 橋詰渡さん

いう経験が少なくなっている中で今回指揮者を務めさせて頂けて良い経験ができたかなと思います。

またコロナの影響で4年ぶりにまともな消防団活動として団員が集まり第二分団の結束も深まった気がします。

最後になりますが、選手の練習の為に準備片付け指導して頂いた団員の皆様、消防団活動にご理解ご協力いただいている各家庭のご家族様、応援して頂いた村民の皆様にご感謝申し上げます。ありがとうございます。

■小型ポンプ操法

第2分団 1番員

南田沢部 橋詰 渡

新型コロナウイルスの影響で4年ぶりに行われた今年度の消防ポンプ操法大会。また、個人的には青木村消防団に入団して初めての大会で、小型ポンプ操法の1番員を任せられるということ、不安しかありませんでした。そんな不安だらけの中、今回の大会をきっかけに分団長をはじめ、団員の方々に声をかけていただき、青木村消防団に少しずつ打ち解けていくことができました。本当に心強かったです。そして優しく、時には



我が子とともに放水体験

厳しい指導をしていただきながら、一緒に苦楽を共にしてきた指揮者、2番員、3番員の仲間たちと支え合い、励まし合って大会当日までに何とか操法を形にすることができました。

結果は納得できるものではありませんでしたが、私にとって忘れられない経験になりました。大会を無事終わるにあたって当日まで支えてくれた家族、団員の方々、一緒に苦楽を共にした仲間たち、関係者の皆様には感謝しかありません。大会当日の応援を含め、本当にありがとうございました。

■小型ポンプ操法

第1分団 2番員

村松部 塚田 大剛

コロナ禍で制限を強いられた消防団活動にも晴れ間が差し、待望であったポンプ操法並びにラッパ吹奏大会が無事開催されました。私自身、初の小型ポンプ操法の選手に抜擢いただきましたが、何をするにも初めて尽くしで練習中は思考と言動が噛み合わず空回りの連続でした。しかし、経験豊富な諸先輩方による情熱的な御指導のおかげで、楽しく練習に励むことができました。大会当日は、多大なるご声援とご配慮下さった皆様の想いを背に感じながら、懸命な操法を心掛けることができ大変満足の結果となりました。経験未熟な私をここまで導いて下さった関係者の皆様方に心より感謝申し上げます。この貴重な経験を今後の消防団活動に活かしていきたいと思えます。



第1分団の小型ポンプ操法



■小型ポンプ操法

第1分団 3番員

殿戸部 星野 立

今年度は4年ぶりの操法大会開催となりました。コロナ前はポンプ車班の1員として、選手を経験させて頂きました。一番身近な存在である小型ポンプの操作経験が無かった為、有事

に備えいつかは経験したいと考えていました。

今年度は部長となり、年齢的にも選手経験は難しくなったと感じておりましたが、周りの団員の後押しもあり、もう一度選手として大会に参加させて頂く事となりました。

大会にはポンプ車時代と

同じく、機械員として参加しましたが、やはり小型ポンプはポンプ車と勝手が違い、操作に慣れるまで時間をかけました。

又、早起きは得意な方ではなく、大会が近づくにつれストレスが溜まりましたが、それはポンプ車時代と同じでメンバーと共に乗り越える事が出来たと思っています。

大会自体は不甲斐ない結果となりましたが、一個人としては楽しく愉快で素敵なメンバーに囲まれ、思い返せば充実した選手活動を過ごさせて頂いたと思っています。

最後になりましたが、消防団の活動は多岐に渡りますが、村民の皆様の為、今後も微力ながら貢献出来ればと思っております。

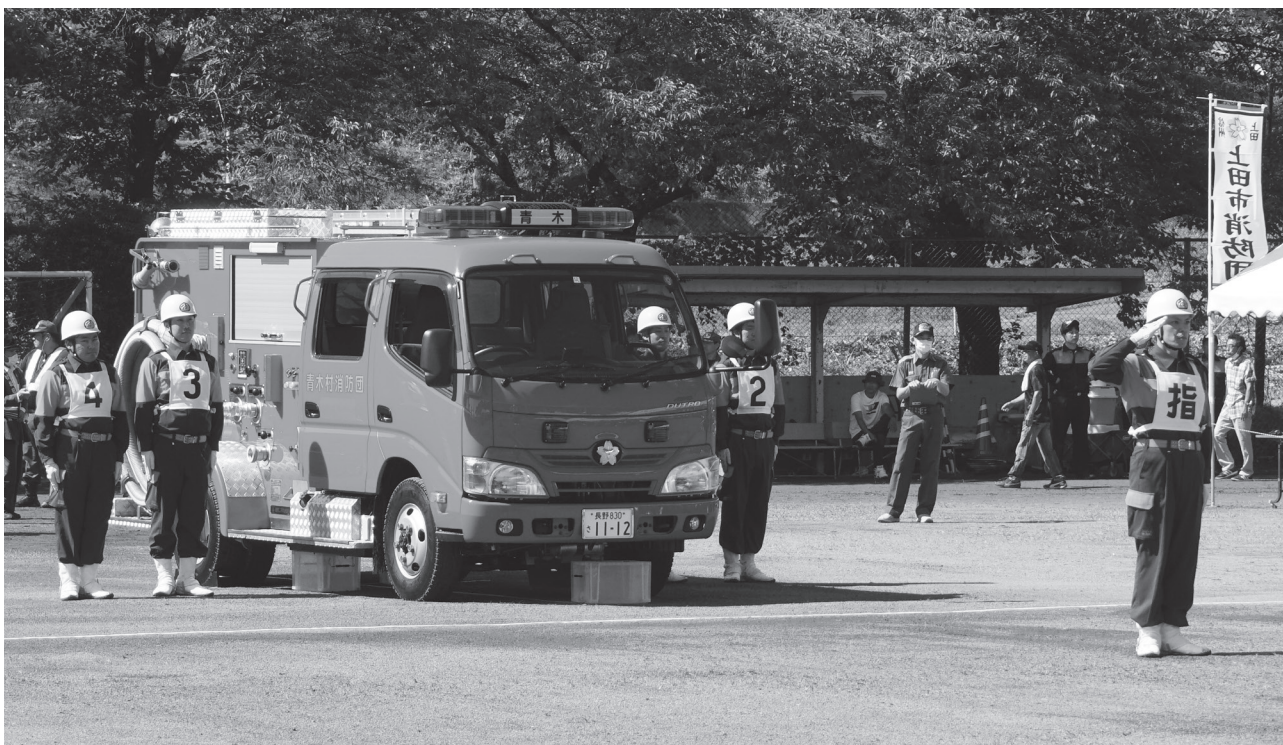
今後も青木村消防団に対するご理解ご協力、お力添えをお願い申し上げます。



小型ポンプ第2分団



小型ポンプ第1分団



ポンプ車班

その他の活動について

■青木村夏まつり 花火大会の警備について

8月5日に開催された恒例の花火大会の警備及び水打ちを行いました。

村からの要請に基づき、大勢の団員が参加し、無事故無火災で実施することができました。



■小中学校の避難訓練の参加について

9月1日に、小中学校でそれぞれ開催された避難訓練に講師として参加しました。

中学校では、消火器の使用方法について、小学校ではポンプ車を用いて、模擬操法を披露しました。



青木村消防団へようこそ！



本部班
谷口 直人さん

今年度から本部班に入団いたしました谷口直人です。不慣れなことが多く先輩方に迷惑をかけることばかりですが、まずは与えられた役割を全うしていきます。新しいことを覚えることを楽しみながら少しずつでも地域に貢献できるように、努力します。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



本部班
山崎 唯吹さん

今年度から本部班に入団しました、山崎唯吹です。父も消防団だったため、全く知らないわけではないですが、団員としての経験はまだまだこれからのため、ご迷惑をおかけするかもしれませんが青木村に貢献できるよう精一杯頑張っていきますのでご指導のほどよろしくお願いいたします。

あなたも消防団に参加しませんか？
地域の安心・安全のため
共に頑張りましょう！



お問い合わせは青木村役場総務企画課 (NTT・情報電話共通 49 - 0111) まで。